



## 職員の写真展「病院のまなざし」をご紹介します

現在多くの医療機関では、医師や看護師など医療従事者が新型コロナウイルス感染症防御のためにマスクやフェイスシールドを着用しています。そのため、患者さんやご家族は医療従事者の表情が読み取りにくくなっており、患者さんもご家族も医療者も、高い緊張感を強いられている状況が続いています。

そこで、患者さんやご家族に病院やスタッフへの親しみや安心感を感じてもらえるよう、ま

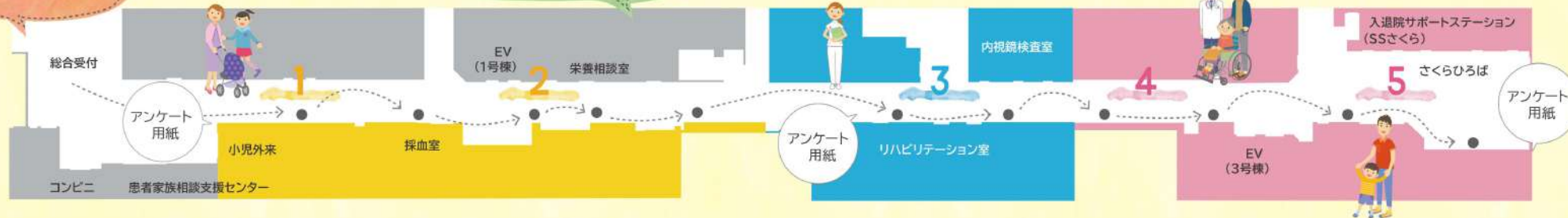
た、新型コロナウイルス感染症に向き合うスタッフへの敬意と感謝を込めて、病院のスタッフが働いている姿を紹介する写真展「病院のまなざし」を企画し、開催しています。様々な職種のスタッフが見せるまなざしや笑顔、そして豊かな表情を切り取った写真からは、新型コロナウイルス感染症に向き合う病院の雰囲気や、スタッフの「人となり」を垣間見ることができます。診察の待ち時間などに、ぜひご覧ください。



患者さんからは「笑顔の先生方、看護師の皆さんを拝見してとてもホッとしました。先生も皆同じ人間、職種や舞台は違えど、皆幸せのために家族のためにがんばってるんだなと思いました。」「みなさんの笑顔を見ても涙がでそうになります。」などの感想が届いています。また、病院職員からは「現場で患者と必死に関わっている方もいますが、その方たちを間接的に多くの方が支えあい、患者さんやスタッフのために責務を果たしていることと思います。そんな働く職員への感謝と敬意が表れている写真とと思いました。」などの声が届いています。

写真展は5つのテーマで構成されています！

メディカルストリート(当院1F廊下)約180mにわたり71枚の写真を展示しています。



### 筑波メディカルセンター病院 職員の写真展「病院のまなざし」

会期  
2020年11月～2021年4月(予定)  
主催  
公益財団法人筑波メディカルセンター  
筑波メディカルセンター病院  
企画・製作  
特定非営利活動法人チア・アート  
撮影  
石附雅代、須藤ゆみ

#### 1. 患者さんを迎える



来院される患者さんたちを迎える警備員、事務職員、医療ソーシャルワーカーの暖かいまなざし。

#### 2. 治療を支える



臨床検査技師、薬剤師、診療放射線技師、リハビリ療法士、管理栄養士など治療を支える専門家のまなざし。

#### 3. 命と向き合う



患者さんの命を守るために懸命に治療にあたる医師や看護師、それを支える職員の真剣なまなざし。

#### 4. 患者さんを見守る



患者さんの生命と生活を支える看護師や介護士のパワフルでやさしいまなざし。

#### 5. 病院を支える



医療環境を維持するために、人・物・資金・設備・情報を管理する多様な職種のまなざし。